

豊桑産業株式会社 サステナビリティ経営方針

重要課題

取組方針

KPI・SDGs

1 地球環境に配慮した
カーボンニュートラルへの
積極的な取り組み

- SBT目標の達成(Scope1,2の削減)
- 再生可能エネルギーの積極的な活用

- 2030年までにCO₂排出量:42%削減(2021年比)
- 2050年までにCO₂排出量:実質ゼロ(カーボンニュートラル達成)
- 2030年までに電力に占める再生可能エネルギー比率:60%
- 2050年までに電力に占める再生可能エネルギー比率:100%



2 働きがいのある環境づくりと
人財活躍の推進

- 働き方改革による従業員と家族のウェルビーイングの実現
- 職場環境の整備や福利厚生の充実によるモチベーションの維持向上

- 2030年までに健康経営優良法人「ブライト500」認定取得
- 2025年までに従業員エンゲージメント評価方法の確立



3 ダイバーシティ経営の実践

- 従業員の人権尊重と良好な労働環境の整備
- 女性比率(従業員および管理職)の向上
- 外国人活躍の推進
- 障がい者の雇用と自立支援施策の推進

- 2030年までに性別、国籍、人種等によらない人事制度の確立
- 2030年までに女性従業員比率:40%(2021年実績36%)
- 2030年までに国内の外国籍社員数:60名(2021年実績39名)
- 2030年までに障がい者社員数:46名(2021年実績41名)



4 コア技術の追求と革新技術の
開発による社会価値創造

- DX推進による生産性向上と付加価値創出
- スマートファクトリーの構築
- デジタル化人材の育成

- 2030年までに従業員1人あたりの付加価値額10%増加(2021年比)
- 業務プロセス、製造プロセスに対する自動化・省人化への積極投資
- 2025年までにITパスポート取得者:10名



持続可能な社会の実現

経営理念

ミッション

常に夢と目標を持ち続け、社員と共に、成長、発展を遂げるために最大の努力をし、新しい価値を創り出すことによって、お客様と共に栄え、よりよい社会の形成に貢献します。

プリンシプル

生産管理システムを駆使し、最善の生産活動を行う／技術革新を常に行う／設備投資を積極的に行う／カイゼン活動を常に行う／適正利益を確保する／常に挑戦し続ける集団であり続ける

サステナビリティ経営メッセージ

当社は長年、建材製造・建材加工をベースに企業技術を強化し続け、さらなる技術向上を目指した会社づくりに取り組んでいます。
私どもは「人」を大切にし、創造性豊かな人材を育成することで現場の向上に努めてまいります。